

平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	世界保健機関拠出金			担当部局	中東アフリカ局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度開始・未定			担当課室	中東第二課 国際保健政策室(国際協力局)			課長 向 賢一郎 室長 小沼 士郎	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項			関係する計画、通知等	・2012年OCHA緊急人道支援アピール、WHOからの要請 ・エチオピア政府及びニジェール政府からWHOへの要請				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	【中東局主管分】イエメンでの紛争被害者に対して医療支援を提供することで、彼らの健康状態の改善を目指す。 【国協局主管分】エチオピアにおいて、干ばつ被害を受けた地域における緊急保健及び栄養失調への対応を行い、また、ニジェールにおいて、マリ難民や洪水被災者に対する保健・栄養状態の改善に関する支援を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	【中東局主管分】 2011年2月以降の反政府デモの拡大を契機とする政治混乱、治安悪化、政府公共サービスの低下等により、非常に困難な状況に追い込まれた紛争被害者(特に女性、乳幼児等の社会的弱者)に対して、医薬品、医療キット等の供与、診療所の運営等支援するもの。 【国協局主管分】 1 エチオピアの干ばつ被害を受けた地域における緊急保健及び栄養失調への対応。難民キャンプにおける医療保健支援を実施。 (1) 疾病(重症急性呼吸器症候群、マラリア、髄膜炎、赤痢、栄養失調を含む20優先疾患)治療、予防接種 (2) 医療検査キットや消耗品の供与、医療施設の整備、保健師等の研修 2 ニジェールのマリ難民や洪水被災者に対する保健・栄養状態の改善に関する支援 (1) 衛生状況改善に向けた緊急支援 (2) エピデミック防止のための支援 (3) 重度の栄養不良改善のための支援 (4) 衛生構造の強化支援等								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	—	—	664	—			
		繰越し等	—	—	0	—			
		計	—	—	664	—			
		執行額	—	—	664				
	執行率(%)	—	—	100%					
【中東局分】 成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	本件医療支援を供与された紛争被害者の数		成果実績	人				143万人	
			達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	緊急保健キットの提供数		活動実績 (当初見込み)	個				(10)	
単位当たりコスト	170(円/人)		算出根拠	拠出額243百万円/裨益者数見込み143万人					
【国協局分】 成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	エチオピアの干ばつ被害を受けた地域及び難民キャンプにおける医療環境の改善 ニジェールのマリ難民及び洪水被災者の保健・栄養状態の改善		成果実績	人				(エチオピア:393,882人、ニジェール:1,717,800人)	
			達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	(1) 予防接種実施数 (2) 医療検査キット配布数 (3) 研修を受けた保健師数		活動実績 (当初見込み)	(1) 回 (2) 個 (3) 人				— ()	
単位当たりコスト	199円/人		算出根拠	総拠出額÷裨益者数					

平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費 目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由
	計			

事業所管部局による点検【中東局分】				
	項 目		評 価	評価に関する説明
国費 必要投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	イエメンの安定はアデン湾での我が国船舶の安全航行及びサウジアラビア等我が国がエネルギーの太宗を依存する湾岸産油国の安定に直結する。本事業は中東地域の平和と安定同国の安定に資するものであることから国民の注目も高く、国が行うことが適当である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	WHOは効率的効果的な事業の実施に努めており、本案件の予算の使途は、真に必要な活動に限定されている。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	イエメンにおける治安状況は不安定であり、JICA等日本の援助機関がプロジェクトを実施することは困難。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検 結果	本事業は世界保健機関管理の下適切な執行に努め、また事業終了後には事業報告書の提出を求め我が国が拠出した予算が適切に使用されたかを確認する。			
事業所管部局による点検【国協局分】				
	項 目		評 価	評価に関する説明
国費 必要投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	2012年3月に発生した隣国マリ政治危機に伴い、ニジェール国内で多くのマリ難民を受け入れてきており、母子を初めてとする難民への人道支援が急務となっている。また、エチオピアにおいては近隣のソマリア、スーダンに於ける戦闘の激化により多くの難民が流入。難民キャンプにおいて食糧支援や収入確保、感染症対策等の保健支援を行う必要性・緊急性がきわめて高い。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	WHOは効果的・効率的な事業の実施に努めており、本案件の予算の使途は真に必要な活動に限定されている。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検 結果	本事業は世界保健機関管理の下、適切な執行に努め、また事業終了後には事業報告書の提出を求めて、我が国が拠出した予算が適切に使用されたかを確認する。			

外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年	平成24年	101